

3類型	釀工業品	通巻番号	7 - 21 - 003
地域資源名	清酒	認定日	平成21年6月24日
地域	香川県観音寺市	所管省庁	財務省、農林水産省、経済産業省

事業名:清酒の製造技術を活用し、旬の香川県産果実等を使用したリキュールの開発、製造、販売

会社名:川鶴酒造株式会社
 連絡先:TEL:0875-25-0001
 FAX:0875-25-2487

所在地:香川県観音寺市本大町836番地
 HP:

事業概要(新たな活用の視点)

- ・清酒の生産量が全国的に減少する中、香川県においても平成14年度からの5年間で出荷量が54%、出荷額が41%減少している。アルコール類の中で清酒の消費割合は10%以下に低下しており、清酒離れに伴い酒蔵の数も減少している。
- ・清酒の消費が減少する中、付加価値を高めた製品の開発が求められ、時代に合った差別化商品として新たな顧客層を開拓するため、清酒をベースとしたリキュールの開発に着手。
- ・原材料に着目し、香川県産の旬の果実等を活用することで安心・安全にこだわる。女性を主たるターゲットとし、四季折々の果実を活用することで消費者が季節ごとに楽しめる商品をシリーズ化して展開する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・従来のリキュール製品は、焼酎ベースで原材料の産地が分からないものが多かったが、本事業で開発する製品は地場の旬の生果実をふんだんに使用し、果汁配合比率を高めるなど差別化が図られている。

市場性

- ・リキュール市場は拡大しており、ビール、発泡酒、焼酎に次ぐ消費となっている。また、今後も若年層を中心に需要の増加が考えられる。他の食品と同様に安心・安全な製品が求められており、本製品は市場のニーズに即したものとなっている。

販路

- ・既存の清酒における販売ルートのみならず、展示会や商談会、アンテナショップ等を活用して営業を行い、問屋、デパート、スーパー等への販路拡大を図る。また、ホームページやカタログを整備して直販比率の向上を目指す。



地域資源における関係事業者との連携

- ・商品の品質や仕様、また果実の仕入などについて地域の関係事業者や生産者と連携して製品開発を進める。